伊曽島小だより

NO. 7

よく学び　よく遊び　心豊かでたくましく生きる　伊曽島っ子の育成　２０２６．６．16

全校スポーツテスト　今年は全校一斉スポーツテストになりました。







「１年生なのにすごい！」
「さすが６年生！」
などの声が上がっていました。ふだん、同じ学級の中で比較されてしまう事が多いですが、学年の枠を越えると、いつもと違った目で見られて良かったと思います。

１・２年生　川遊び　大きな網で魚を集めました。





プール開き　今年の授業は各学年１０回程度の予定です。（１・２年は２限続きが４回）





はじめは少し冷たかったようですが、元気に水の中を動き回っていました。たくさん泳げると良いですね。






４年加藤商店さんのゴミ処理学習　パッカー車を動かす体験をしました。





芸術鑑賞　太鼓とマリンバＧＯＮＮＡ

大きな声で演奏に応えることが出来ました。
あきらめずに続けることの大切さを伝えてもらいました。





歴史の本はおもしろい

今、石油の値段が上がっているのですが、なぜこんなことが起こっているのでしょうか？

アメリカとイスラエルがイランを攻撃しているから、というのが理由です。しかしアメリカは知っているかもしれませんが、イスラエルやイランがどんな国か知っているでしょうか。なぜ戦争になっていると思いますか？なぜ、戦争すると石油の値段が上がるのでしょうか？

いろいろな理由があって、話している人によって意見も違うので、一言では答えられませんが、国の歴史が関わっていることは間違いありません。

２年生の国語の授業で「イナバの白ウサギ」という神話が出てきました。多くの国の歴史は神話から始まっています。神話が本当の話かどうかは分かりませんが、それを信じているからひとつの国としてまとまっているのでしょう。

イスラエルはユダヤ人の国ですが、ユダヤ人は神話の中で神様が「ここに国をつくりなさい」と言った場所に国をつくりました。しかしその後２０００年ぐらいの間、その場所は別の国になり別の人たちが住んでいました。そこへ世界中に散らばっていたユダヤ人が元の場所にもう一度国をつくろうして、そこに住んでいた人たちを追い出そうとしています。イランは追い出された人たちを応援しており、アメリカはイスラエルを応援しています。

出光丸という石油タンカーが日本に到着したことがニュースになっているのですが、何があったのか分かりますか？イランへの攻撃で石油が運べなくなっているのですが、かつて日本の船がイギリスの反対を押し切ってイランの石油を運んだ歴史があったことと関係しています。「海賊と呼ばれた男」という小説があるのですが、それはこの事件のことを書いた物です。

このように今起こっていることは歴史が深く関わっており、それは本を読むことで分かってきます。**本はおもしろいですよ！**